

三原市久井歴史民俗資料館

vol.6

モーマー通信



モーマー天神

来館、お礼モ～しあげます！

にぎわってるぞ！



久井小学校の皆さん ご見学

10月9日(金)、三原市立久井小学校の3年生、6年生の皆さんが資料館に来館されました。資料館にある4つの展示室を順に見学し、県指定有形民俗文化財である「節句どろ人形」を始め、「牛市」の説明など、皆さん熱心に耳を傾けてくれました。なかでも100年ほど前の古民家が再現されている「農家の1年」をテーマにした展示室では、使用された民具などに関心を持って、マスク姿でも分かるくらい好奇心でいっぱいの表情でした。



コロナ禍のため手を挙げてクイズを行いました。積極的に参加して、楽しんでくれました。本当にありがとうございます。

「牛市が盛んであった理由が分かった。」
「糸車の使い方が分かり、服を大切にしようと思った。」などの意見がでました。あらためて、ふるさとの歴史や文化に関心を持っていただけました。

←たんけんシートにチェックしながらご見学。

残り時間は各自で挑戦！

牛市関連資料

久井は昔から牛馬市が盛んで、平安時代から1000年以上続いた由緒ある市場でした。展示している牛市に関連する資料をご紹介します。

【鼻ぐり】

牛の鼻に通した輪です。鼻ぐりにロープ（手綱）^{たづな}を付けて引っ張ることで、歩かせたり止まらせたり、爪切りや体調管理など牛をコントロールしました。



の がま
【野釜】

牛馬の飼料を作るために使用した湯わかし釜です。藁^{わら}や草を食べやすくするためにお湯に混ぜていました。



やどかんばんまく
【宿看板幕】

牛馬商が宿泊した際、看板代わりに使った幕です。農家が臨時の宿になり、家紋^{かもん}や名前が入った風呂敷^{ふろしき}等も看板として使用しました。



ひとあらためきっぷ
【人改切符】

江戸～大正 10 (1921) 年にかけて使用された、牛馬の宿の食券です。食い逃げを防ぐため配布されました。



ししゅくちよう
【止宿帳】

明治 30 (1897) 年の宿帳です。1 日 60～70 人ほどの利用があり多い時には 100 人以上が宿泊しました。当時の盛況ぶりがこれで分かります。



★「モーモー通信」は HP でもご覧いただけます★
調べよう！みはらコレナンド？（子ども向け）

<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/soshiki/50/104083.html>

コレナンド？



つづきは資料館で...

〒722-1303

三原市久井町下津 1397

三原市久井歴史民俗資料館

TEL・FAX 0847-32-7139

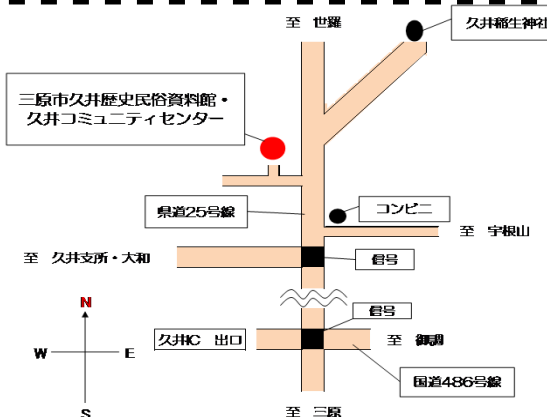
休館日 月曜日（月曜日が祝日の場合、翌日休館）、年末年始

アクセス 中国バス久井中停留所下車

いあんない図

★お知らせ★

解説シート No.2 「照明器具～久井のあかり～」を
発行しました。歴史をモ～っと学んでみませんか♪



★モーモーマンガ★ 「節句どろ人形」



*展示台にはあがらないで下さい